

参考資料編

市民アンケート調査

※市民アンケート実施状況は「第2章2.近代化産業遺産の市民意識」参照。

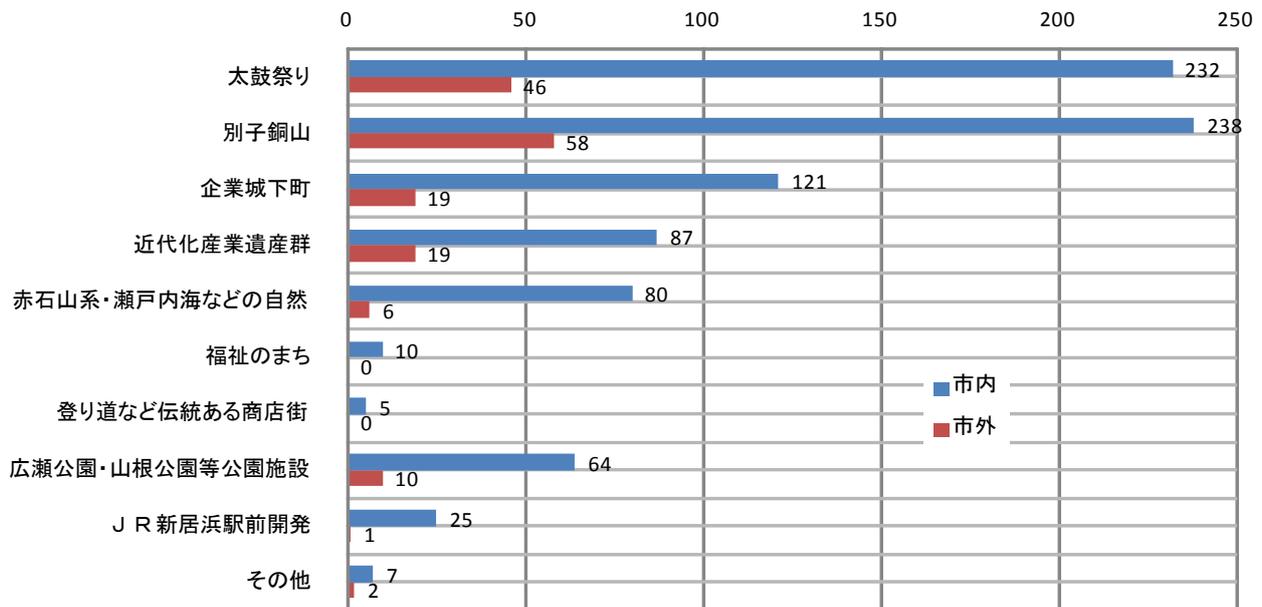
ここでは、回答者が市内と市外に区分してアンケート集計します。

□調査結果

○新居浜らしさのイメージ（複数回答）

新居浜らしさのイメージ（1030件）は市内・市外ともに「別子銅山」が1位、「太鼓まつり」が2位、「企業城下町」が3位となっています。「別子銅山」と「太鼓祭り」が新居浜のイメージの上位になっています。

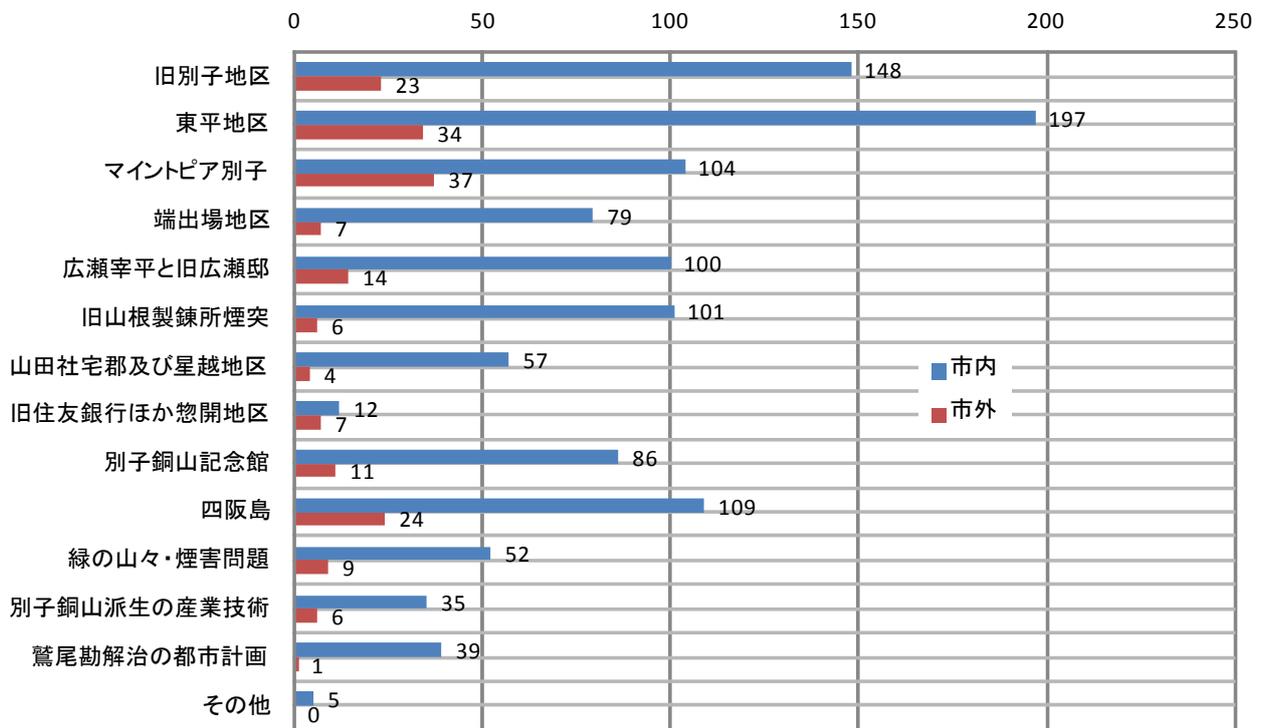
【新居浜らしさ（n=1030）】



○別子銅山のイメージ（複数回答）

別子銅山のイメージ（1307 件）は市内が「東平地区」1 位、「旧別子地区」2 位、「四阪島」3 位、「マイントピア別子」が僅差で 4 位と続いています。市外が「マイントピア別子」1 位、「東平地区」2 位、「四阪島」3 位、「旧別子地区」が僅差で 4 位と続いています。市内の別子銅山のイメージとしては「東平地区」のイメージが強い結果となっています。市外の別子銅山のイメージとしては「マイントピア別子」のイメージが強い結果となっています。

【別子銅山のイメージ（n=1307）】

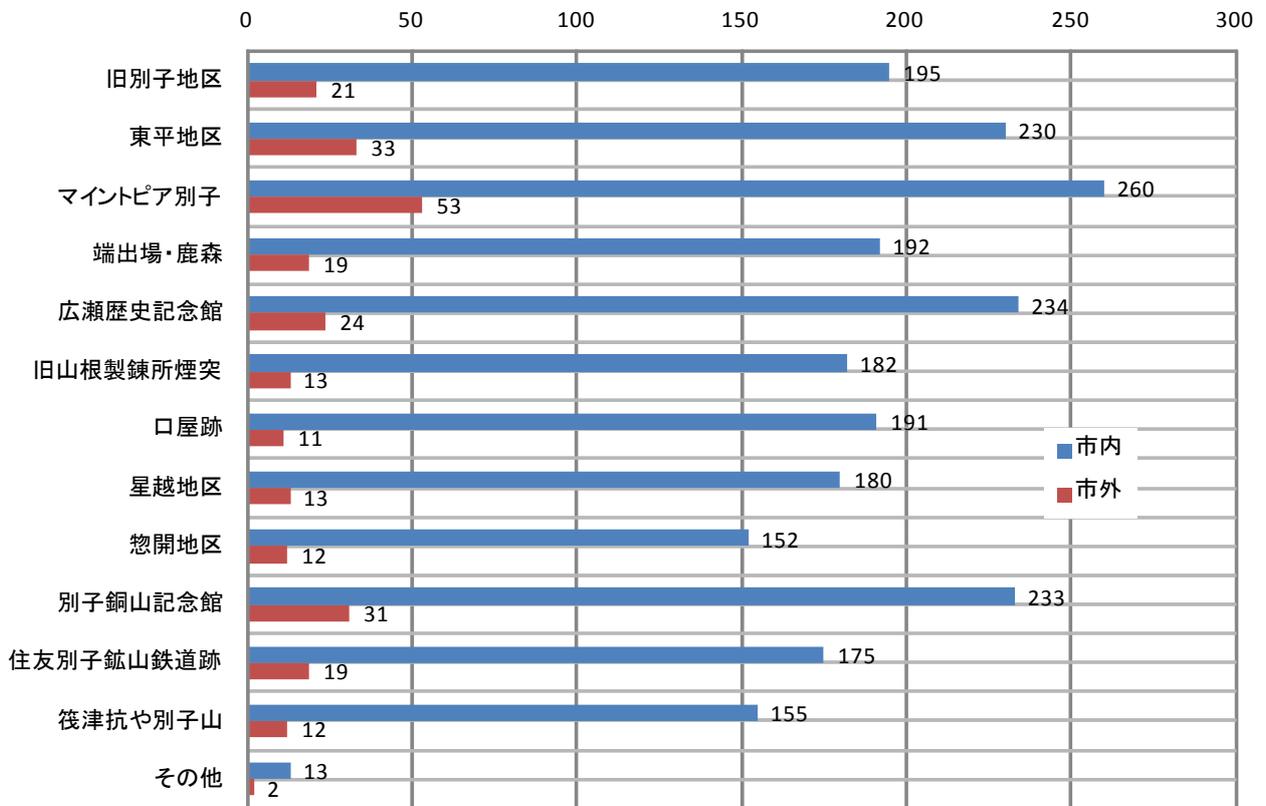


○別子銅山近代化産業遺産の訪れた場所（複数回答）

別子銅山近代化産業遺産の訪れた場所（2655 件）は市内が「マイントピア別子」が 1 位、「別子銅山記念館」「広瀬歴史記念館」「東平地区」がほぼ同数で 2 位、「旧別子地区」と続いています。市外が「マイントピア別子」が 1 位、「東平地区」「別子銅山記念館」がほぼ同数で 2 位、「広瀬歴史記念館」3 位と続いています。

別子銅山産業遺産の訪れた場所としてはマイントピア別子と博物館施設が上位になっています。また、ほぼ全ての施設を訪れています。

【別子銅山産業遺産の訪れた場所（n=2655）】



○山田社宅の2棟について（自由意見）

1) 山田社宅の保存方法

保存方法	保存内容	回答数
保存する		13
文化財や遺産として	新居浜の歴史財産として次世代に／昭和初期の高度な建造物として／文化財など	11
現状維持	当時のまま保存／そのまま保存／現状維持など	7
移築保存		4
長期永久保存	静置永久保存／長期保存など	4
整備する		1
合計		40

最も多い意見は、保存であり、次いで文化財として現状維持（現存）である。

2) 山田社宅の活用方法

活用方法	活用内容	回答数
イベントスペース	ギャラリー展／お茶会／句会／講演会／地域交流の場等	32
宿泊施設	宿泊施設／バンガロー棟／ホテル／貸別荘／滞在型セカンドハウスなど	13
学習・研修所	宿泊研修施設小中学生の地域学習など	12
飲食施設	カフェ／レストラン／パン工房など	10
公園・アミューズメント	総合運動公園／ふれあい広場／植物園／ボーリング場等	10
記念館など	記念館／資料館など	9
観光	観光／観光施設など	7
昭和ミュージアム	昭和ミュージアム／昭和の生活模様／昭和レトロ村／昭和の暮らし体験など	6
住宅	住宅地／市営住宅など	4
活動拠点	市民、団体、グループの活動拠点 ／川西地区の行事拠点など	4
自彊舎移転		3
福祉施設	総合福祉施設／ケアホーム／グループホーム／保育所等	2
住友の利用	住友関連の利用／住友の用地	2
その他	東日本大震災の被災者への利用関連施設との共存など	3
合計		117

最も多い意見は、イベント活用であり、次いで宿泊施設利用、学習研修所利用である。

市民活動（コミュニティ活動）の視点でまとめると、
イベントスペース 32 学習研修所 12 活動拠点 4 =48/117=41%

コミュニティビジネス（経済活動）の視点でまとめると、
宿泊施設 13 飲食施設 10 =23/117=20%

施設利用の形態でまとめると、
公園・アミューズメント 10 記念館 9 観光 7 昭和ミュージアム 6 =32/117=27%

3) 山田社宅の公開方法

公開方法	公開内容	回答数
一般公開	一般公開／自由に公開／無料で公開／いつでも見学可能など	30
ツアー・コース	小中学生のツアー／見学コース／観光コースなど	5
市民公開	市民が訪れる場所／市民に見学させる	3
限定公開	ある程度見られるように／観たい人がいる時に予約制で見せる	2
マイントピア別子に移動		1
合計		41

最も多い意見は、**一般公開**である。

見学施設として公開する場合は無料公開の意見が最も多い。山田社宅施設の利活用での管理手法の検討に重要な要素となる。

観光施設・博物館施設等単独施設で有料公開としても、集客性が低く、維持管理に関する費用負担の足しにならないならないことが想定される。

○登録有形文化財 旧端出場水力発電所について（自由意見）

1) 旧端出場水力発電所の保存方法

保存方法	保存内容	回答数
現状維持	そのまま保存／現状維持／静置永久保存など	13
保存する		10
文化財や遺産として	産業遺産／有形文化財／別子銅山の遺産としてなど	4
修理・保全	修理／改修／保全	2
建物不要		1
合計		30

最も多い意見は、**現状維持あり**、次いで**保存する**である。

2) 旧端出場水力発電所の活用方法

活用方法	活用内容	回答数
発電所の復活	定期的に発電機を動かす ／揚水してでもペルトン水車をまわして発電など	12
博物館など	博物館／最新の発電資料／設備等の説明パネルなど	11
ツアーや観光資源	ガイドツアー／見学コース／新居浜の歴史を知る観光資源など	9
飲食施設	カフェ／レストラン／ビール園など	9
イベントスペース	コンサート／写真展など	8
学習	科学学習体験談／小中学生の地域学習など	5
文化財や遺跡として	文化財／歴史遺産／産業遺産シリーズなど	3
東平と連携	東平コースの一部／東平の施設と連動	3
その他	物としての活用より事としての活用／観光協会トタイアップ ／新居浜のシンボルとして絵葉書等などの商品としてのPR	9
合計		69

最も多い意見は、発電所の復活と博物館などであり、次いでツアーや観光資源、飲食施設が同数である。

3) 旧端出場水力発電所の公開方法

公開方法	公開内容	回答数
一般公開	一般公開／常時公開／無料で公開など	40
マイントピアと連動	マイントピアからの連絡橋 ／マイントピアと一緒に見学できるコースなど	16
限定公開	定期的に開放／限定開放／指定日に内部視察など	4
ツアー・見学	小中学生のツアー／近代化遺産ツアーの目玉	5
歴史遺産として公開	歴史遺産としてもっと公開／文化財としてなど	3
合計		68

最も多い意見は、一般公開である。

別子銅山近代化遺産に関するアンケート

新居浜市は、別子銅山近代化遺産を活用したまちづくり総合計画を検討し、新居浜市らしい個性豊かなまちづくりを目指しています。このアンケートは、別子銅山近代化遺産の活用方法を検討する資料として活用させていただきます。

問1 あなたのことについて教えてください。該当する番号に○をつけて下さい。

- (1)性別 1. 男 2. 女
(2)年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代
6. 60代 7. 70代以上
(3)居住 1. 川西地区 2. 川東地区 3. 上部地区 4. 市外

問2 あなたが持つ新居浜らしさのイメージはなんでしょう。該当する番号に○をつけて記入して下さい。(複数回答可)

1. 太鼓祭り 2. 別子銅山 3. 企業城下町 4. 近代化産業遺産群
5. 赤石山系・瀬戸内海などの自然 6. 福祉のまち
7. 登り道など伝統ある商店街 8. 広瀬公園・山根公園等公園施設
9. JR新居浜駅前開発 10. その他()

問3 別子銅山近代化遺産についてお聞きします。別子銅山と聞いてイメージするものはなんでしょう。該当する番号に○をつけて記入して下さい。(複数回答可)

1. 旧別子地区 2. 東平地区 3. マイントピア別子 4. 端出場地区
5. 広瀬幸平と旧広瀬邸 6. 旧山根製錬所煙突 7. 山田社宅群及び星越地区
8. 旧住友銀行ほか惣開地区 9. 別子銅山記念館 10. 四阪島 11. 緑の山々・煙害問題
12. 別子銅山派生の産業技術 13. 鷲尾勘解治の都市計画
14. その他()

問4 別子銅山近代化遺産を訪れた事がありますか。該当する番号に○をつけて記入して下さい。(複数回答可)

1. 旧別子地区 2. 東平地区 3. マイントピア別子 4. 端出場、鹿森
5. 広瀬歴史記念館 6. 旧山根製錬所煙突 7. 口屋跡 8. 星越地区
9. 惣開地区 10. 別子銅山記念館 11. 住友別子鉱山鉄道跡
12. 筏津坑や別子山 13. その他()

問5 山田社宅の内、2棟の市の所有建物の、活用方法について、自由意見をお聞かせください。

{ }

問6 登録有形文化財 旧端出場水力発電所の活用方法について、自由意見をお聞かせください。

{ }

※問5及び問6の位置や内容は裏面を参照ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

調査機関：新居浜市別子銅山文化遺産課

問い合わせ先：電話 0897-65-1236 担当：加藤